

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

未来から、今を選ぼう。膨大な行動データ解析とリアルタイムAIによるレコメンデーション技術を核としたAIクラウドサービスで…

2 中長期の経営戦略

1. 既存事業の収益力拡大

レコメンドサービス市場成熟化への対応。新アルゴリズム搭載による高性能化、既存サービス品質強化、コスト構造見直し、販売体制強化を実施。

2. 新規事業の創出・拡大

ダイレクトリクルーティングDXサービス「レコタレント」の早期収益化、DXシステム開発受託を皮切りに、AIパーソナライゼーション技術とビッグデータ活用で社会DXサービスを展開。

3. 経営変革

中期経営計画策定。経営基盤整備と企業運営進化。経営資源配分最適化、戦略的事業投資、社内DX化、ブランド力向上に注力。

4. 人材育成と環境整備

「多様性をベースに、フェアなチャンスを与え続ける」を基本方針。イノベティブでグローバルな人材確保。創造性高いワークプレイス実現で、社員と会社のエンゲージメント向上。

3 対処すべき課題

① レコメンドサービス市場の成熟化

- ・ 消費者の消費行動変化への対応
- ・ 既存事業の優位性磨き上げと収益力向上

② 事業規模拡大への対応

- ・ 経営基盤の整備と企業運営の進化を同時推進
- ・ 中期経営計画策定による非連続な成長実現

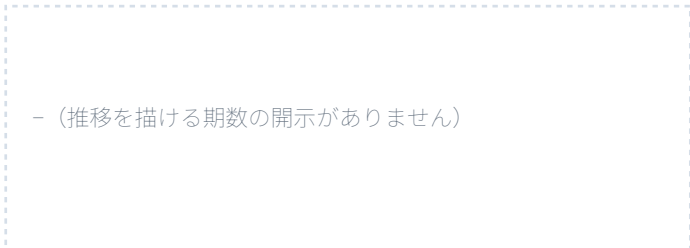
③ 人材確保と育成

- ・ イノベティブでグローバルな人材の確保
- ・ 社員と会社のエンゲージメント向上による持続的成長

面接で使えるポイント

- ・ 未来から、今を選ぼうという企業理念の下、膨大な行動データとリアルタイムAIで顧客企業の売上貢献とブランド力向上に寄与する…
- ・ レコメンドサービス市場成熟化における新アルゴリズム搭載やレコタレントなど新規事業創出での成長戦略
- ・ 多様性をベースにフェアなチャンスを与え続ける人材育成方針で、イノベティブな企業文化を醸成

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



要するに
AIを活用したレコメンド技術（※1）及びそれをベースとしたAIマーケティングサー

主力事業・セグメント
・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）
・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高 －（未開示）	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 64点／100点
-----------------	-----------------	-------------------

将来性 雨／就活偏差値 56.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収 625万円	平均年齢 40.5歳	平均勤続 4.59年
---------------	---------------	---------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

